

第3回例会

区政をただす

一般質問

公契約における適正な労働条件の確保を問う

自由民主党議員団 伊東 しんご



①労働者の法定福利を担保するための地方公共団体における法定福利費確保策と今後の動向について問う。②指定管理者制度等公共サービスのアウトソーシングが広がる中、公共サービス基本法でも、業務従事者に対して適正な労働条件を確保するため必要な施策を講じている。指定管理者

制度導入区有施設において、労働環境モニタリングを行うべきと考えるがいかがか。③長 ①法定福利費については、東京都の積算基準に倣い、直接工事費の一定率としてその他経費とともに包含して設計金額に計上している。国では、法定福利費が適切に支払われるために、受注者から提出される積算内訳書に法

定福利費を明示させるなど、公共工事標準約款の見直しを進めているところであり、区においても適切に対応したい。②指定管理業務における職員の労働環境の把握を更に徹底するため、専門家の知見を生かした労働環境モニタリングは有効な手法の一つと考えている。労働環境モニタリングの具体的な実施方法について検討していく。地域と協働して西武新宿線沿線まちづくりを進めよ

自主的協議団体による提案域で活躍してきたボランティア等とは異なるのか。③長 ①認可保育所との一体的な運営を条件に公募を行い、展開していく。②委託事業者の募集に際し、地域との連携に関する具体的な取り組みの提案を求めている。③長 ①保育士の確保、定着及び保育士不足の解消のため、保育士職員の子ども区内認可保育所への入所に伴う支援策を講じては。②園庭のない保育所の遊び場の確保について、児童館やU18プラザの閉鎖に伴い、どうつないでいくのか

型まちづくりといえども、推進プランにより具体的な取り組みや実現化手法、手順などが示された以上、機会あるごとに区として情報提供と意見集約の依頼をすることが必要と考える。今後のまちづくり推進プランの展開に当たり、スケジュールに則った区の取り組みや地域と協働することについての区の見解は。④長 区は地域の方々に對して適時適切な情報提供と意見交換を行い、まちづくり推進プランに則した取り組みが具体化していくよう、地域と協働してまちづくりを推進していく。地域の方々と協力しあって進めるまちづくりについては、区として、より行動し、サポートしながら行っていく。

民間保育施設の誘致が苦戦を強いられている状況であり、区立認可保育所の設置が必要では。②新規保育施設の設置に当たり、事業者が行う近隣等への説明に区が同席し、地域住民の理解を得る取り組みを進めていくべきでは。③保育士の子どもの保育園入園に際して、優遇策を実施する必要があるのでは。④保育士の正規職員が集まらない状況で、現在の賃金単価では産休代替職員はさらに集まらない。賃金単価を引き上げるべきで

待機児童解消に向け積極的に保育施策に取り組み 日本共産党議員団 羽鳥 だいすけ ①民間保育施設の誘致が苦戦を強いられている状況であり、区立認可保育所の設置が必要では。②新規保育施設の設置に当たり、事業者が行う近隣等への説明に区が同席し、地域住民の理解を得る取り組みを進めていくべきでは。③保育士の子どもの保育園入園に際して、優遇策を実施する必要があるのでは。④保育士の正規職員が集まらない状況で、現在の賃金単価では産休代替職員はさらに集まらない。賃金単価を引き上げるべきで

民泊に伴う住環境への悪影響から区民を守れ

公明党議員団 小林 ぜんいち



①住居・生活環境を守る制限を早急に設けるべきでは。②条例を早急に制定し、民泊を始めようとする区民に一刻も早く実施に必要な条件を示すべきでは。③マンション管理組合に対し、マンション等の一室を使った事業者への区の指導監督について、どう周知していくのか。

条例制定後は速やかに内容を広報するなど、届け出の開始までに事業者等に対する周知を行うっていく。③国は、「マンション標準管理規約」を改正し、民泊の可否を管理規約上明確にするよう促している。管理組合に対する周知は必要であり、今後検討する。

子育てひろば事業の充実を ①U18プラザ中央や上高田の跡活用における同事業の運営主体は。②新規参入事業者が運営することになって

30年4月の入園に合わせ、調整指数加算による方式の実施の準備を行っている。②保育事業者からの声も聴き、近隣の小・中学校との連携も進むよう、働きかけを行っていく。

伝統芸術・文化の伝承を図れ 能など伝統文化に関わる区内居住の人材を活用し、中野の未来を託す児童生徒が、伝統芸術などの伝承者や理解者となるよう取り組むべきでは。③長 様々な地域人材の協力を得て、学習に取り組むことで、日本の伝統文化や中野の地域性を理解し、児童生徒の中から伝統を受け継ぐ人材を輩出するなど、未来につながる教育を展開していく。

子育て支援を問う 民進党議員団 森 たかゆき ①公表された区の待機児童緊急対策には、区有施設等を活用した保育所整備が含まれているが、スケジュリ的に施設の見学が難しい。区民が利用をイメージできるような情報提供を検討すべきでは。②緊急対策により認可外の区立保育所が整備されるが、保育の質の確保について考えを伺う。③保育士の子どもの預かり支援(優先入園)について、来年4月の利用調整に間に合うよう制度を構築すべきでは。④廃止されるU18上高田及び中央の今後の子育てひろば事業の展開について、地域の子育てサークルなどの活

は、国が判断し行う事項であると考える。②参加が平和の理念の実現に向けた区の意思の発現に必ずしも適切であるとは考えていないため、参加については考えていない。 妙正寺川整備工事を問う 丸山橋と下鷺橋両側の河川管理用通路が閉鎖されており、地元住民に不便が生じている。片側だけでも通れるよう区から都に伝えるよう要望したが、都からどのような対応策が示されたか。③長 都は地元区民からの要望を受けて検討しているが、直ちに通路の片側だけでも通行できるようにするのは困難との判断を示している。

区議会だよりへのご意見、ご要望などは、区議会事務局まで 〒164-8501 中野区中野4-8-1 電話 03-3228-5585 FAX 03-3228-5693 Eメール kugikaijimu@city.tokyo-nakano.lg.jp